

アニュアルレポート2008・ 環境・社会報告書2008を発行

新日鉄は「アニュアルレポート2008」と「環境・社会報告書2008」を発行した(英語版発行は「アニュアルレポート」10月、「環境・社会報告書」11月を予定)。「アニュアルレポート2008」と「環境・社会報告書2008」は、併せて、「環境・社会・経済」をカバーする『CSR報告書』となる。当社への理解を深めていただくツールとして、さまざまなステークホルダーの皆様に、ぜひご覧いただきたい。

アニュアルレポート2008

当社のアニュアルレポートは、年次報告書と会社概要を兼ねており、社長メッセージ、業績、各事業セグメントの概況、ステークホルダーとのコミュニケーション活動など、会社の経営状況について幅広く紹介している。

2008年度版の基本コンセプトは『価値』。史上最大規模の原燃料の高騰に見舞われる中で、競争力の源泉である技術先進性と現場力を軸に真価を発揮しながら、4,000万トン+α体制の構築と、グローバルプレーヤー戦略の実践により、さらなる持続的成長を目指す当社の方針を、ステークホルダーの皆様に積極的に発信していくことを狙いとしている。

また、「製鉄事業を中核として、豊かな価値の創造・提供を通じ、産業と人々の暮らしに貢献する」ことを経営の基本理念として定め、企業価値の継続的な向上と社会から信頼される企業の実現を目指している当社の、コーポレート・ガバナンス体制についても掲載している。

● ホームページでも公開している http://www.nsc.co.jp/ir/finance/annual_report.html



環境・社会報告書2008

G8主要国首脳会議の北海道洞爺湖での開催や京都議定書約束期間到来など、2008年は地球環境対策面で節目の年であり、当社の「環境・社会報告書2008」では、世界最高水準の技術力を活かした地球温暖化対策の推進、循環型社会構築への貢献、環境リスクマネジメントなどを幅広く紹介している。

特に、より良い地球環境の創造に向けて当社が取り組む「3つのeco」(エコプロセス、エコプロダクツ、エコソリューション)、鉄鋼業界が世界規模で進めている国際的な枠組み(グローバル・セクター・アプローチ)、地球温暖化防止に向けた長期的な視点からの革新的な製鉄プロセスの開発について、重点的に記載した。

また、社会性報告では、株主・投資家、お客様、取引先、地域社会、学生・子どもたち、従業員など、さまざまなステークホルダーとのコミュニケーションについて、多面的に掲載している。

● ホームページでも公開している <http://www.nsc.co.jp/eco/report/index.html>

